

議会 ただ だより



12月定例会

No 167号

2011年(平成23年)1月31日



特集	簡単に傍聴できます	19
	委員会行政視察レポート	16
	あの質問はどうなった?	15
	そこがききたい(一般質問)	5
	国保税改正、福祉保健センター条例など42議案を可決	2





本年4月開設

工事が進む福祉保健センター

修正案は否決

修正案否決・差替提案

国保税改正、福祉保健センター条例など 42議案を可決！

議員期末手当 0.2ヵ月減額…議会側が提案

平成22年

12月 定例会

11月29日～
12月15日

12月定例会は、11月29日から12月15日までの17日間の会期で開かれました。

一般質問では、18人の議員が質問に立ち、福祉、教育、医療、環境問題など、市政の課題を取り上げて、活発な論戦を展開しました。

市長から提案された議案等は、条例13件、一般会計などの補正予算14件、指定管理者の指定9件、規約変更など3件、人事案件2件、報告1件の、合計42件です。

そのうち、市長等及び職員の期末手当などを減額する条例3件は、初日に全会一致で可決しました。

人事案件と報告以外は、質疑の後、各常任委員会で審査し、最終日の15日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、国民健康保険条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

市長から提案された議案等は、条例13件、一般会計などの補正予算14件、指定管理者の指定9件、規約変更など3件、人事案件2件、報告1件の、合計42件です。

そのうち、市長等及び職員の期末手当などを減額する条例3件は、初日に全会一致で可決しました。

人事案件と報告以外は、質疑の後、各常任委員会で審査し、最終日の15日に委員長報告の後、討論・採決が行われました。

その結果、国民健康保険条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

この結果、国民健康保険条例の一部改正については、修正案が提出されましたが、否決となり、賛成多数で原案どおり可決しました。

これに対して、低所得者の値上げ額を抑える修正案が提出されましたが、否決となりました。

行政組織条例等の改正：平成23年4月から、医療保健センターを「市民医療センター」に、水道部を「上下水道部」に改めるものです。

住民基本台帳カードの利用に関する条例：コンビニに設置されている端末機及び自動交付機から住民票の写し等の交付を可能にする新規制度です。

都市公園条例の一部改正：惣右衛門公園及び北部公園の改修に伴い、使用料を改定するものです。

一般会計補正予算 歳入歳出7億4887万円を追加するものです。主な歳出の内容は下表のとおりです。



大手ショッピングセンター等に設置されている自動交付機

議案の概要

ち、活発な論戦を展開しました。↓一般質問 福祉保健センター条例は、市長から休館日を変更する訂正がありました。その他の議案とともに、全会一致で可決しました。

くりと福祉の向上を図るために新設される施設の運営に必要な事項を定める新規条例です。センターの休館日は当初、「第一・第三・第五日曜日」で提案されましたが、委員会の審査状況を踏まえて、市長は取り下げて、「第一・第三日曜日」に提案し直しました。

【条例】 市長及び副市長の給与・教育長の給料等、職員の給与に関する条例等の改正：期末手当支給率の0.2月分(職員は勤勉手当0.05月分含む)減額と、職員の月例給を引き下げます。

国民健康保険条例の改正：①医療分の賦課方式(4方式を2方式)の変更、②医療分・後期高齢者支援金等分の税率バランスの見直し、③低所得者に配慮した減額税率の適用、④高額所得者に対する応分の負担の見直し、以上4点に着目し税率改正を行うものです。

施設名	期間	指定管理者	施設名	期間	指定管理者
文化会館	5年	(財)戸田市文化体育振興事業団	福祉作業所ゆうゆう	5年	(社)戸田わかさ会
スポーツセンター	5年	(財)戸田市文化体育振興事業団	福祉作業所かがやき	5年	(社)戸田わかさ会
心身障害者福祉センター	5年	(社)戸田市社会福祉協議会	少年自然の家	5年	(社)富士見町開発公社
福祉作業所もくせい園	5年	(社)戸田市社会福祉協議会	児童センター	5年	(株)こどもの森
勤労青少年ホーム	1年	(社)戸田市社会福祉協議会			

指定管理者の指定

一般会計補正予算の主な事業

補正額7億4887万円の中身は

- ①電子計算組織運用事業 1674万円
住民記録及び税・収納システム(新住民情報システム)の各業務上で必要とする機能追加や仕様の変更に係る経費
- ②障害者自立支援事業 1億9491万円
負担軽減措置や制度変更等による、障害者自立支援事業に係る各種サービス利用者増加に伴う扶助費などの経費
- ③生活保護扶助費 6億4545万円
生活保護世帯の増加に伴い、生活扶助、教育扶助、医療扶助などの増
- ④感染症対策事業 1970万円
低所得者に対する新型インフルエンザ予防接種の費用負担軽減措置を昨年に引き続き実施
- ⑤都市計画道路前谷馬場線整備事業 6754万円
用地取得に係る物件移転補償費の増
- ⑥人件費補正 △2億3743万円
給与改定に伴う月例給の減、期末・勤勉手当の0.2ヵ月分の減退職者・人事異動による職員数の増減に伴う精査

あけましておめでとつございいます

戸田市議会議員一同



討論

今定例会では、議案と請願に対して3人の議員が討論を行いました。
議案第105号には修正案が提出されました。その概要は次のとおりです。

議案第105号
戸田市国民健康保険
条例の一部を
改正する条例

修正案の説明

望月 久晴議員
原案は課税方式を4方式から2方式に改め、軽減の割合が6割、4割であったものを7割、5割と拡大し、さらに2割軽減を追加するものであります。全世帯数の約25%、総額約2800万円の増税となるものです。

議案第105号
修正案 反対
原案 賛成

現財政規模での軽減拡大は評価する

酒井 郁郎議員
原案は、経済状況の悪化により国保税収入は伸び悩み、一般会計からの繰入金金が8億円を超える中、財源をほぼ現状どおりに確保しつつ、さらに低所得者に配慮した軽減拡大を適用しています。また、高額所得者への応

分の負担を見直すため、限度額を法定限度額まで引き上げたことは妥当な内容と考えます。
修正案は数値がよく練られたものではなく、修正を行えば、かえってひずみが出ることから、修正案に反対し、原案に賛成するものです。

議案第105号
修正案 賛成
原案 反対

全所得者を減税すべき

花井 伸子議員
原案の所得100万円以下世帯、単身世帯等が引き下げとなる部分は評価するが、年所得100万円以上、資産がない2人以上の世帯では増税となる改正です。

全国で引き下げを行う自治体がふえる中、低所得者へのさらなる負担は見直すべきだと考えます。
修正案は、原案で増税となる世帯も減税

となり。県内の財政力を持つが、繰入額は県内9番目の状況から、引き下げは十分可能であると判断し、修正案に賛成し、原案には反対します。

請願第2号
後期高齢者医療制度の廃止に関する意見書の提出を求める請願

高齢者の負担をなくし安心して医療制度を

望月 久晴議員
後期高齢者医療制度は保険料負担がなかつた扶養高齢者からの徴収、年金天引き、入院期間の短縮など、年齢による差別を導入した医療制度である。民主党政権は本制度廃止を約束したが、2013年まで先送りし、保険料値上げを防ぐ手立てもとらず、高齢者に痛みを押し付けており、国民が安心して医療制度とはいえないこと。

国が考える新制度は、高齢者を国保に集め別勘定とするものであることから、意見を上げていくべきと考えます。



委員会提出議案の概要

- ✓ 戸田市議員報酬及び議員の費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
◇ 議員の期末手当支給月数を年間0.2月分減額する改正です。

議会のことば

専決処分 ～方法は2種類～

議会が議決すべき条例・予算などについて、特定の場合に限り、市長が議会に代わって処理することです。次の2つの種類があります。

①法律の規定による専決処分…議会を招集する暇(いとま)(時間的余裕)がない緊急の場合に、市長が議会に代わって処理します。この場合は、次の議会で報告し承認を求める必要があります。

②議会の委任による専決処分…議会が議決により指定した軽易な事項(年度繰越事業に関する歳入歳出予算の補正をすること、30万円以下の損害賠償の額を定めることなど)は、市長が議会に諮らずに処理することができます。この場合、次の議会で報告する必要があります。

一般質問

議員は、毎年3月、6月、9月、12月に開く定例市議会、市政全般に対し質問をすることができます。これを「一般質問」といいます。

今定例会では12月6日から3日間、18人の議員が一般質問を一問一答方式で行いました。ここに掲げたのは、その質問・答弁の概要です。



自立した市民と行政の協働が必要ではないか

「条例化を含め研究したい」

山崎 雅俊 議員

議員 地域主体のまちづくりのためには、リーダーが必要と思いが、どのように養成していくのか。

市民生活部長 市民との協働によるまちづくりを推進するためには、リーダーの養成が重要

課題と位置づけている。しかしながら、今までのリーダー養成については、計画的・体系的に行われてきたとは言いがたい。今後は、新しいまちづくりのビジョンを踏まえ、地域を牽引できるリーダー養成事業を実施できるように努めていきたい。

議員 地域づくり交付金創設の考えはないか
市民生活部長 「地区コミュニティ協議会実施計画」により、まちづくり協議会の運営に充てるための補助金を予算計上しているが、計画等が軌道に乗っていないため交付に至っていない。今後は、地域と綿密に協議し、地域自立に向けた支援を行っていきたい。

議員 地域の自立と市民協働の推進のための条例が必要ではないか

市民生活部長 自立した地域づくりを推進するに当たっては、市内のさまざまな団体及び市民の皆さまの参画を促進する拠り所となるものが必要と考える。今後、他の自治体の事例等を参考として、条例化を含め研究していきたい。



▲10月30日、戸田市初の外国人議会が戸田市役所で開かれました。9人の議員が登壇して市政への質問・提言を行いました。

そこがききたい

▼下戸田イルミネーション





中名生 隆 議員

法務局統合の動向は

「土地建物等の返還に取り組む」



議員 ①
法務局戸田出張所
田出張所
が統合さ

れ、証明書発行に必要な印紙売りさばき所を庁舎内に設置し、利便性を検討してはどうか②土地建物の返還に関して、建設時の経緯と契約書の内容はどうか。

総務部長 印紙の売りさばき所は、市民サ

ービスを考慮して、本庁舎内の地下の売店で取り扱うように調整をしていきたい。
財務部長 昭和62年に法務局より電算機バックアップ施設設置等に伴う用地依頼があった。契約内容は、土地の原状回復が原則である旨の契約内容であるが、市は建物を解体せず、公共に供する有効利用を考えていきたい。

市民生活部長 消防法による保管場所等の状況改善の対応後に、文化芸術振興のために検討していきたい。

市展で額縁の貸し出しを

議員 市展や県展に使用する絵画等に、仮額縁の貸し出し業務を推進してはどうか。

市民生活部長 消防法

による保管場所等の状況改善の対応後に、文化芸術振興のために検討していきたい。



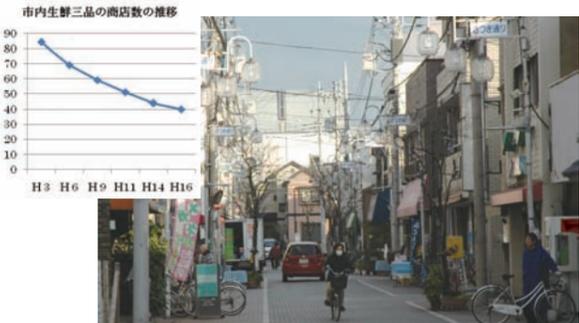
議員 生
鮮品など
日々の買
い物に難
渋している高齢者など
がいる。近所にあった
生鮮三品を扱う個人商

「関係機関と協議し検討する」

買い物難民を支える 仕組みづくりを

神谷 雄三 議員

店は、下戸田地域で見
たとき、それぞれ数店
残っているに過ぎない
実態がある。買い物支
援に福祉部門がリード
して、経済部門などと
強調し、事業者の協力



身近な買い物物は地元商店会で

で仕組みづくりを考え
てはどうか。配達では
元気高齢者のグループ
などと結びつけていっ
てほしい。

福祉部長 身近な買
い物に不便を感じる「高
齢者買い物難民」が生
じると予想している。
状況を把握しつつ、関
係機関や高齢者団体と
連携し、支援の仕組み
づくりを検討していく。

減税を検討できないか

議員 本市は長年にわ
たって地方交付税の交
付を受けない*不交付
団体である。国が計算
する基準財政需要額を
収入が大きく上回って
いるからだ。その上回
り額が大きくなり、収
入額が必要額の1.5
倍だ。行政への要望も
多いと思うが、まず
は減税すると決めて、

給食米に
"彩のかがやき"を
討していきたい。

議員 美里町との交流
として、学校給食米に
彩のかがやきを購入し
てはどうか。

教育部長 単独校(7
校)は自校炊飯方式で
実施しており、米の購
入方法も、美里町と協
議しながら、米の流通
ルート確保など、実
施に向けて具体的に検



新鮮な白菜を戸田に届けます
美里町にて

富岡 節子 議員

“親の学び”への手助けを

「親の成長を促す準備教育に取り組む」



議員 本
市は若い
世帯が多
く、核家
族化された社会で不安
や孤立感の中で育児に
悩み、相談する相手も
ないまま、虐待や、う
つ病と不幸な結果とな
ることが多くなってい
る。市内の小中学校に
おいても、いじめ・不
登校は埼玉県では減少
傾向にあるが、本市で
はさほど減ってはいな

い。それらの原因とし
て、親としての未熟さ
があると言われている。
親の成長につながるた
めにも、胎児ができた
ときから親としての認
識を育てていかなくて
はならないのだが、核
家族化し、地域の助け
も希薄な現代では、行
政の助けが必要と考え
るが、どうか。

医療保健センター事
務長 市民が安心し

て出産を迎え、親とし
て成長を促す準備教育
が必要と考える。

議員 本市が現在取り
組んでいるブックスタ
ートを、母子健康手帳
交付時に前倒しで実施
できないか。

教育部長 母子手帳と
同時に、優しい心に届
くようなリーフレット
を作成し配布する。

利用者向け研修会は
できないか

議員 法務局移転後、
利用者の利便性を考え、
「証明書オンライン請
求システム」の普及推
進してはどうか。

総務部長 利用者の利
便性向上に資するもの
と考え、さいたま地方
法務局に要望していく。



両親学級での沐浴実習

法務局戸田出張所の 統合後の利用方法は

「譲り受けを検討し対応していく」

熊木 照明 議員



議員 さ
いたま地
方法務局
戸田出張

った。国との契約規定
からいくと、建物を解
体し、更地にして本市
に返還するものと思わ
れる。しかし、解体す
る費用などを考えた場

合、建物を無償で国よ
り譲り受け、本市のた
め、地域のための公共
施設や福祉施設として
有効活用できるような
働きかけていくべき
と思うが、市の考えは、
財務部長 補修費及び
改修費等が必要である
が、躯体強度等、国の
基準・仕様で建築され
ているので、耐用年数
は今後40年以上使用で
きると推定されること



さいたま地方法務局戸田出張所

議員 統合後の事務の
取り扱い。

財務部長 「証明書発
行請求機」を市庁舎3
階に設置することで調
整を進めている。

中学校の授業・部活
で武道の実施状況は

議員 市内中学校には
立派な武道場があるが、
授業における武道の実
施状況は。

教育部長 6校中4校
が柔道、残り2校が柔
道・剣道を学習する。
議員 武道の部活動の
設置状況は。
教育部長 剣道部は5
校、柔道部は設置され
ていない。
議員 柔道部の設置に
向けて努力を。

*不交付団体……地方自治体が一定の行政サービス水準を維持するために配分される地方交付税が交付されない、財政的に豊かな地方自治体。



▲さいたま市で導入されている電気自動車

議員 5兆900億円の政
府22年度
補正予算を積極的に活
用して、不況対策に生
かすべきと思うが、市
の対応は。

議員 戸田市民の多

納骨堂整備に援助を
市民生活部長 先進
市の状況を調査し、
普及方法を研究した
い。

議員 電気自動車の
本格的普及促進のた
めに、公共施設に充
電器を設置したり、
民間の設置に支援で
きないか。

議員 電気自動車の
本格的普及促進のた
めに、公共施設に充
電器を設置したり、
民間の設置に支援で
きないか。

国の補正予算の積極的活用を

「積極的・効果的に取り組む」

望月 久晴議員

議員 国から交付
総務部長 額が示された段階で、
対応すべきメニューを
選定し、積極的・効果
的な取り組みを進める。

電気自動車の充電設備
を公共施設に

保健・医療・福祉の ワンストップサービスを

「関係機関と調整・連携し、最善策とる」

議員 相談には、介護
ばかりでなく、医療や
福祉など複雑多岐な問
題を抱える方々がいる。
地域包括支援センター
において、障がい者も
含む保健・医療・福祉
も含めた相談支援を行
えるワンストップサー
ビスの提供が行えない
か。



▶高齢者の健康な生活を支援します。ろっけんの西部地域包括支援センター

務の大半は、介護保険
要支援認定者への介護
予防ケアマネジメント
と各種相談である。高
齢者が気軽に相談でき
る場所として地域包括
支援センターは必要で
あり、地域の連携によ
る支援体制の強化が重
要である。

福祉部長 介護保険関
係以外の福祉関連の相
談は専門性もあるのも
関係機関と調整・連携
を図り、解決につなげ
る最善策をとっている。
粗大ごみ自己搬入停止
の対応は

議員 衛生センターへ
の粗大ごみの自己搬入
ができなくなるが、そ
の対応は。

市民生活部長 現在の
センターへの自己搬入
件数とトラックによる
収集件数を考えると、
十分に対応可能である。
粗大ごみが散見されな
いよう不法投棄の監視
パトロールで対応する。

一般質問

育児不安や産後うつへの 対策どう考える

岡崎 郁子議員

「周囲のサポートが必要、早い発見に努める」



議員 育
児に悩み、
切羽詰ま
った気持
ちで子育てしている母
親は多い。不安が高じ、
うつとなるケースもあ
る。市の考えは。

親子が集える居場所⑤
福祉保健センターに子
育て支援コーディネー
ターを。

子ども青少年部長 ①
利用者アンケートで検
証する④不足地域に計
画的に配置する。来年
度は新曽・美女木地域
を計画している。

子ども青少年部長 核
家族化が進み、子育て
中の母親の孤立から生
じる問題が懸念される。
不安を抱える人を早く
発見し、適切なサービ
スを届けること、周囲
のサポートが必要と考
えている。

市民生活部長 ②男性
の参加促進を図るため
事業の充実に努めたい。
医療保健センター事務
長 ③市民が受講しや
すい形や、夫婦参加の
機会増など、改善を図
る。

議員 ①産前産後ヘル
パーの改善②父親支援
③母親学級・両親学級
の発展④美女木地域に

福祉部長 ⑤今のとこ
ろ、福祉保健センター
では予定していない。

国民健康保険の広域化
に、市の意見は

議員 国保の県単位の
広域化で、一律の国保
税になれば市民は増
税だ。市の見解は。

市長 国民皆保険制度
には国が責任を負うべ
き。市町村に負担を負
わせないよう意見を述
べていく。



▶行政センター3階の子育て
広場

くは市外から来た人々
で、お墓がない。市が
お寺を支援して、納骨
堂の整備ができないか。

市民生活部長 納骨堂
の設置は「墓地、埋葬
等に関する法律施行条
例」による規制があり、
安易に設置することは
難しいので、研究をし
ていきたい。

23年度予算編成で
不況対策を

議員 23年度予算編成
方針は、財政の厳しさ
ばかりを強調している。
不況で苦しんでいる市
民、中小業者への具体
対策がほとんどないで
はないか。

財務部長 予算編成方
針で、地域経済・雇用
の活性化に留意した効
率的・効果的な事業手
法の選択・再構築を指
示している。



三浦 芳一議員

「読書人口増」目指し web図書館の導入を 「条件、整備状況を見て導入を検討」



議員 本
年は初の
「国民読
書年」で
ある。読書は感動・勇
気・思いやり・想像力
を生む。ブックスタ
ー、読み聞かせ、朝
読、家読などの読書活
動推進があるが、さら
に読書人口を増やすた
め、電子書籍の整備で
24時間365日いつで
も、どこでも、イン
ターネットで貸し出し



▶戸田第二小学校の朝読：授業の前にみんなで読書

返却ができるweb（
ウェブ）図書館の導入
を図れ。

教育部長 電子書籍は
iPad（アイパッド）
など携帯端末機などが
発売され身近になった。
国立国会図書館でも蔵
書デジタル化・電子書
籍納本の義務化がなさ
れ、電子書籍配信構想
もある。確実に今後
は需要が伸びると考

私道照明灯設置に
補助金を

議員 利用者のニーズ
や電子書籍のタイトル
数など条件、整備状況
を見ながら、導入に向
けて研究する。

議員 本市には暗くて
危険な私道が少なく
ない。地域住民の安全・
安心な生活確保のため、
私道への照明灯設置・
ランニングコスト・修
理代などに補助金を。

市民生活部長 町会、
自治会が私道に設置し
維持管理を行う防犯灯
について「戸田市防犯
灯設置基準」に基づく
一定の設置要件を定め、
防犯上の必要性、公共
性を有するものにつき
平成23年度から経費の
一部を補助するべく進
めていく。LED式防
犯灯や電気代などにも
補助をする。



伊東 秀浩 議員

中町多目的広場の 早期整備を

「平成23年度に実施予定」

議員 中町多目的広場は下戸田地区の貴重な市有地で、多様な目的に供されている。地元町会や住民の方々から、ボール遊び等の安全対策についての要望が多数出されているが、青少年の居場所づくりの環境としても早期の整備が必要ではないか。



議員 中町多目的広場は下戸田地区の貴重な市有地で、多様な目的に供されている。地元町会や住民の方々から、ボール遊び等の安全対策についての要望が多数出されているが、青少年の居場所づくりの環境としても早期の整備が必要ではないか。

財務部長 雨水貯留池としての機能と災害時における防災ヤードを維持しつつ、子どもたちがボール遊びのできる広場機能を追加する整備を平成23年度に行いたい。具体的には、①高さ10メートル程度のナイロン製ネットを、広さはテニスコート2面程度のスペースの四方を囲む防球ネットの設置②高さ1メートル程のメッシュフェンス



▲安心してボール遊びができるね…中町多目的広場

議員 かつて青少年には遊び場や健全なたまり場が多数あったが、社会の変化とともに青少年を取り巻く環境は大きく変化し、居場所がなくなっています。室内外を問わず、青少年の

青少年の居場所づくりの取り組みは

子ども青少年部長 青少年のニーズに対応した居場所の整備が必要で、今後は放課後子ども教室の増設や、既存の公共施設の有効な利用方法を検討し、室内外を問わず、新たな青少年の居場所を創出したい。



議員 米飯給食の大切さが再認識され、積極的な取り組みが全国的に広がっている。戸田市でも①米飯

給食に炊きたてのご飯を増やしては

「まずは全国平均を目指す」

酒井 郁郎 議員

給食の回数増②自校で炊きたてご飯を出すなど工夫してはどうか。

教育部長 自校式調理を未実施の学校では、業者が炊飯したご飯を



▲みんなでおいしくいただきます！

使用しており、変更予定はない。米飯給食の回数は全国平均を目標

議員 指定管理者（市施設の管理受託者）の選定や評価の基準があ

指定管理者の選定は

に増やしたい。議員 自校式調理に切り替え済みの学校で、ご飯がおいしくなったという評判もある。食育にはおいしさも重要。配慮願いたい。

いまいではないか。①選定委員会メンバーの過半が市職員である②指定管理者の更新の際、公募となっていない③外部評価が行われていない④評価結果の情報提供がないなどの課題を改善し、質の向上につなげるべきではないか。

市民生活部長 適正な審査の上で実施している。議員 まごころ収集（移動困難な方のためのごみ収集事業）は、利用要件が厳しいため、困っていても利用できない方が多数いると聞いている。実態調査をお願いしたい。

まごころ収集は

鈴木 麗子 議員

市のホームページで 市内企業製品のPRを

「特設サイトで優良推奨品等の掲載を検討」



議員 インターネットでの企業情報発信は有効であり、ネットの利用者は今後も拡大が見込まれる。頑張る市内企業の優良推奨品等を市のホームページで積極的に取り上げるとともに、各企業の魅力的なホームページ作りへの技術支援をしては。

市民生活部長 産業構造や経済情勢の変化の中、市ホームページ利用の情報発信は事業者にも閲覧者にも有効と考える。今後、特設サイトを市のホームページに作り、市内企業製品のPRの充実を検討する。また、動画等も取り入れた企業ホームページの支援も商工会と連携し啓発・指導したい。

議員 中学入学後、学校生活になじめず苦しむ不応状況は、長期欠席・不登校の発生につながっている。こうした中一ギャップの軽減と仲間づくり支援のため、オリエンテーション合宿を行う教育機関が増えている。入学直後の不安軽減や仲

オリエンテーション合宿で中一ギャップ支援を

議員 円滑な中学校への接続を目指し取り組んできた。オリエンテーション合宿も人間関係に効果があると思う。小中の接続方法等も検討したいが、1学年で2回の合宿は費用や授業時数の関係で難しい。しかし、効果ある取り組みとして校



※中一ギャップ…小学校から中学校に進学したときに、学習内容や生活リズムの変化になじむことができず、いじめが増えたり不登校になったりする現象。

減免申請時の同居者への 同意書提出はやめよ

「今後研究をしていく」

本田 哲議員



議員 市は、市民税の減免申請時に、同居者がいる者に、同居者の財産調査等を行うことに同意す

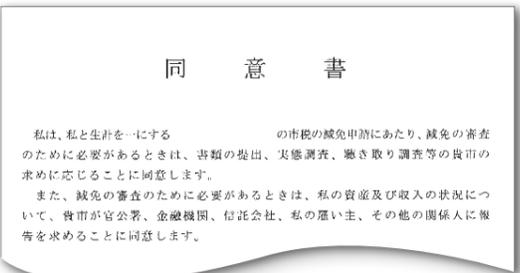
る「同意書」の提出を求めている。個人に課せられている市民税の減免申請で、このような同意書の提出は必要ないと考える。①同居者に財産等があ

った場合に、代わりに支払いを求めているのか。②同意書の提出を求め理由は何か。

財務部長 ①課税された税は、納税義務者本人のもので、家族に支払いは求めている。②財産調査等をせずに減免の可否を行うことは、他の納税者との公平性を著しく欠くという観点から「同意書」の提出をお願いしている。

議員 法的な根拠は。財務部長 地方税法に減免の根拠があり、減免基準を作っている。議員 地方税法に、同居者に対する財産調査等を行うてよとする文章はあるのか。財務部長 明確には書かれていない。任意の調査である。

議員 法的根拠のない、



財産調査を求める同意書▲

同居者への財産調査等はやめるべきである。財務部長 今後、他市の状況も見て研究する。議員 研究ではなく、根拠がないことを市民に課すのはやめるべきである。個人に課せられている市民税の減免は、市の減免基準に照らして、申請者のみの調査で減免を認めるように強く要望する。



▲うまく運ぶにはバランスと集中力が必要

年齢に関係なく誰でも立ち寄り、健康増進に向けた取り組みも見えるようなサロンの設置とある。高齢者がリラックとした気分街に出てきてもらえる居場所づくり

議員 戸田市の高齢化率は、今後25年で全国第10位とされている。行政的な検討課題として、介護・医療費の増加への対応は、第一優先で取り組まなければならない。元気



議員 戸田市の高齢化率は、今後25年で全国第10位とされている。

「現在、高齢者に特化した施設整備は考えていない」 今後の高齢化に向けての取り組みは

召田 厚議員

な高齢者がいつまでも元気で過ごせるよう、行政がどうサポートできるのかという点から、①高齢者の健康増進のため、ジョギング用舗装を施したジョギングコースを造ってはどうか②戸田市政策研究所の報告に、「自宅近くに

福祉部長 ①高齢者に特化したジョギングコースを整備していくという考えはない②既存施設を今ままでおり利用してもらおうほか、来春オープン予定の福祉施設に設けるパブリックスペースも利用してもらいたい③一般的なスポーツがこなせる一部の元気高齢者に特化した施設整備は考えていない。



花井 伸子議員

こども医療費無料化急げ

「平成25年度までの実施を目指す」



▲乳児救急市民講座から

議員 市長はマニユフェストで、平成25年度までの無料化を希望し、多くの市民が現在の窓口3割負担の廃止を要望している。実施計画を急ぐとともに、現在の窓口負担をなくしては。こども青少年部長 具体的なスケジュールについて、市民の方の要望があることは十分認識しているが、医療機関との調整、予算や周知等の準備事務を行い、マニフェストの内容で平成25年度までの実施を目指して取り組む。

議員 厚生労働省は、子宮頸がん・ヒブ・肺炎球菌ワクチン接種の助成を決めたが、戸田市における実施の検討状況は。医療保健センター事務長 子宮頸がんワクチンは、中学1年生から高校2年生まで1回1万5千円程度を、ヒブワクチンは0歳から4歳まで、小児肺炎球菌ワクチンは0歳から8歳まで半額程度の助成を、また、戸田市独自の70歳以上の肺炎球菌ワクチンの助成を、平成23年度から実施できるよう、準備を進めている。

議員 市の役所南通りの文化会館駐車場は、目的に沿った利用が行われていない。市有地の有効活用、路上駐車解消、商店街の活性化が期待できる「有料駐車場」を提案したい。



議員 市の役所南通りの文化会館駐車場は、目的に沿った利用が行われていない。

市有地の十分な利活用を

「貴重な財産であり、有効活用を図る」



▶有効活用が求められる文化会館駐車場

議員 今後の国際交流への見解は

議員 さきの尖閣諸島沖事件で中国政府は、報復措置の一環として自治体間交流などを一斉に停止した。中国各地では反日デモも盛んに行われた。本市と開封市も危うい交流と言わざるを得ない。今後

財務部長 貴重な財産という認識を持って、有効活用を図りたい。

の交流をどう考えるか。

議員 本年6月県議会では反日デモが行われず、平静が保たれていることを確認した。国の関係を注視しつつ、今後特に教育交流に重点を置き、友好関係を発展させたいと考える。

町会に対する認識は

議員 本年6月県議会では反日デモが行われず、平静が保たれていることを確認した。国の関係を注視しつつ、今後特に教育交流に重点を置き、友好関係を発展させたいと考える。

議員 本市の町会・自治会は常日頃から地域コミュニティの核を担っていたり、準公共的な団体と認識している。

一般質問

スポーツセンター 駐車場確保の計画は

「関係部局と協議し確保に努める」



議員 ①スポーツセンター駐車場の利用状況は②今後、土地区画整理事業の進捗に伴い、臨時駐車場がさらに減少した場合、駐車場確保の計画はなされているのか。

議員 ②今後の状況は、一時的な市の管理地を借用しているが、継続して使用できない現状にある。今後とも利用者の利便性を考慮し、関係部局との協議を進め、利用可能な個所の確保に努力していきたい。

議員 ①臨時駐車場は、開設当初、近隣に約260台を確保してきたが、新曽土地地区画整理事業の進展に伴い、現在では離れた所に約180台を確保している。利用状況は、土曜・日曜や祝日などは大変混雑しており、臨時駐車場を含めて満

議員 スポーツセンターのさらなるグレードアップと利便性の向上のため、敷地内に恒久的な駐車場の設置（立体化も含め）を検討する時期にきているのではないか。

栗原 隆司議員

たい。

歩道整備の基本方針は

議員 本市の道路行政は、県下でも大変優れていると認識するが、今後の歩道整備に当たり、基本的整備方針は。

都市整備部長 高齢者や障がい者等に対応したユニバーサルデザインを取り入れた歩行空間の整備に努める。



▶プールにトレーニングルーム弓道場も備えた施設

ケース 7

平成2年6月定例会一般質問
(議会だより 80号)

議員：子どもたちに行政と議会との内容を理解してもらうため、小学校6年生を対象にチビッコ議会を実施してはどうか。

こたえ

秘書課長：他市の例からも、開催方法を十分検討する必要があるので、今後の検討課題としたい。

そして



平成12年に第1回子ども議会が開催され、翌年には戸田市子ども憲章が制定されました。以降、継続して開催されています。



今年度は7月21日に開催されました。現在は子ども議員のほかに子ども記者もおります。緊張しながらも市政について質問されました。



子ども議会

あれから〇〇年！ あの質問はどうなった？

市の行政全般に対し質問できるのが、一般質問です。本定例会でも多くの議員が質問を行いました。もちろん質問して、それっきりとなるわけではありません。担当部局で慎重に調査・研究し、実現に至らなかったもの、成果が早く出てくるもの、10年・20年後に大輪の花を咲かせるものなど……。好評につき、7例目！

【請願・陳情】

皆さんの意見を 市政・議会に！

議会開会日の3日前（その日が休日の場合は、その前の平日）までに提出された請願は当該議会の日程の中で所管の委員会に付託され審査されます。

3月定例会への提出期限は2月18日です。

提出にあたっては、請願の件名・要旨・理由のほか、紹介議員の署名、提出者の住所・氏名を記載し、押印の上、議会事務局に提出して下さい。

陳情は、紹介議員の必要はありませんが、議場配布のみの取り扱いとなりますので、ご承知おき下さい。

不明な点は、議事担当へお問い合わせ下さい。



議員の寄附禁止のルール

贈らない！

議員がイベント等で寄付をすること。

求めない！

有権者や町会等各種団体が議員に寄付を要求すること。

受け取らない！

議員が寄付を持ってきても有権者や町会等各種団体は受け取らないこと。

※フィルムコミッション…映画やドラマなどの撮影場所誘致や支援をする公的な機関。

増加する不登校に 総合的取り組みを

「今後一層の減少に向けて取り組み」



議員 埼玉 玉泉 全 率は全国平均を下回る
の不登校 玉泉 全 小学校0.26%、中
は小中と 玉泉 全 学校2.92%。本市
の状況は。

もに3年連続で減少し
ている。21年度の出現

教育部長 小学校0.

29%の22人、中学校は3.51%、106人。小学校は減少傾向であり、中学校は増加から減少の兆しが見える。

議員 本市は中学校の出現率が高い。不登校の解決には①相談や電話、訪問など当たり前の徹底②中一ギャップの解消プログラム等の導入③生活貧困や親子のあり方等、社会的状

況からの脱出が重要。本市はどうか。

議員 21年度の不登校は小学6年生が5人、中学1年生は28人の現状。中一ギャップ解消への努力を要望する。

不登校の出現率

小学校	不登校の出現率 (%)			
	平成18年度	19年度	20年度	21年度
全 国	0.33	0.34	0.32	0.32
埼玉県	0.34	0.31	0.29	0.26
戸田市	0.34	0.43	0.36	0.29

中学校	不登校の出現率 (%)			
	平成18年度	19年度	20年度	21年度
全 国	3.01	3.07	3.05	2.93
埼玉県	3.31	3.25	3.10	2.92
戸田市	3.17	3.49	3.57	3.51

(資料：文部科学省、埼玉県、戸田市)

▲不登校出現率データ

フィルムコミッション 推進を
議員 昨年提案したフィルムコミッションの

設置は、シティセールスの観点から研究するとの答弁。知名度やブランド力を高めるためにも積極的に推進を。政策秘書室長 シティセールス戦略の策定を進める中で、提案の内容は短期間で効果が期待できる重点プロジェクトとして位置付けている。23年度の設置・活動開始に向け、準備をしている。

委員会 行政視察レポート



閉会中に実施した視察について、11月29日の本会議冒頭に各委員長から報告がありました。その概要は次のとおりです。詳しくは、議会ホームページの議会録画放映、または5月末に発行予定の会議録をご覧ください。

総務常任委員会

神奈川県横浜市／東京都江戸川区

地域経済の発展を目指し 公共調達基本条例を制定

横浜市では、不正防止内部通報制度を制定しています。これは行政運営上の違法な状態の防止、是正を目指し、市民の利益損失を抑え、公正な職務を確保し、通報した職員等が不利益を受けないようにすることを狙いとするものです。

江戸川区では、公共調達基本条例を制定しています。今後、多額の学校更新事業が控えていることから、公正

公共調達基本条例については、掲げる目標が相反するものの、社会的要請として地域貢献などの評価項目の配点を高くしている点も印象的であり、戸田市でも、独自の評価項目や配点を検討してはと感じました。

▲11月1日横浜市役所にて



文教・建設常任委員会

新潟県新潟市／見附市

歩行者と自転車にやさしい 道路空間の構築を目指して

新潟市では、歩行者に配慮しながら、自転車を活かしたまちづくりを進めるために、「はしる」「とめる」「しくみ」「まもる」のキーワードからなる「自転車利用環境計画」を策定していました。

見附市では、乳幼児期の読み聞かせの不足が、その後の読書離れにつながるという問題意識から、「子ども読書活動推進計画」を策定しており、子どもた

活動テーマである「自転車の似合うまちづくり」の参考にしたいと思いました。

▲11月18日見附小学校にて



健康福祉委員会

さいたま市／東京都世田谷区

高齢化社会を見据えた 住宅施策

さいたま市では高齢化の伸展により、民間賃貸住宅市場において高齢者に立ちはだかる障害と、多様化する高齢期の居住ニーズにこたえるため、高齢者向け優良賃貸住宅の普及を目的に市単独で建設費及び家賃の補助を行っています。

世田谷区の「せたがやの家」事業は、財団法人世田谷トラストまちづくりが法律に基づ

き、優良な民間賃貸住宅を一括借り上げ、住宅に困窮している高齢者に対する住宅の管理運営を行っています。

膨大な財政負担、後期高齢化対策が課題となっており、老人医療介護等との施設連携NPOとの福祉サービスが支えるシステムを検討していききたいとの説明がありました。

【意見・感想】

高齢者の住宅問題は、もはや単独で行える問題ではなく、元気高齢者対策、地域での見守り、介護といった、高齢者福祉施策と市民協働が融合した、総合的な施策が必要であると認識しました。



▲11月2日世田谷区にて

市民生活常任委員会

大阪府八尾市／大阪府摂津市

中小企業振興と 商業の活性化を推進

「ものづくりのまち」八尾市では、平成13年4月に中小企業地域経済振興基本条例を施行しました。条例を検討してきた産業振興会議は、学識経験者、市内商工関係団体代表者、公募市民、国・府の職員などで構成され、さまざまな産業施策提言をしてもらっているということがあります。

摂津市では、平成20年3月に、平成8年と比べて商店街がどう変わったかを調査した結果、3割が廃業していたというところであり、行政として事業者を支援するため、平成22年4月に商業の活性化に関する条例を施行しました。

【意見・感想】

八尾市の条例はシンプルですが、行っている施策は中身が濃く、中小企業の要望にマッチしたものが展開されています。

摂津市では、経年で商店街の実態調査をしており、戸田市でも行ったほうがよいとの意見が出されました。



▶11月7日八尾市役所にて

議会改革特別委員会

長崎県大村市／佐賀県嬉野市／東京都文京区

議会基本条例の策定に向けて

大村市の議会基本条例では、執行部に説明を求めることとしている他の基本条例と比べて、議会側が財源措置や政策の効果などに着目して政策議論を行うこととしており、特徴がありました。

嬉野市の議会基本条例では、口利きや働きかけの防止のため、議員からの要請等は文書で行うこととし、執行部からの回答は公文書とすることを定めました。

文京区では、特別委員会での決算を審査しており、今後の委員会運営の参考にするため、委員会を傍聴しました。

【意見・感想】

大村市・嬉野市とも

に、まず議会基本条例を制定し、その後、時間をかけて細部を詰めていく方法をとっており、着手から制定までの期間が短く、スピード感がありました。

当委員会では、議会基本条例の策定に向けて協議をしていますが、この視察を踏まえ、今後も検討を重ねていきます。



▶10月28日大村市役所にて

特集

簡単に傍聴できます

…さあ行ってみましょう！



▲2階エレベーター前

市役所2階右側エレベーター8階をプッシュ
エレベーターわずか20秒で8階に到着▶▶▶



▲8階エレベーター前

8階ロビーで受付して
入場▶▶▶



▲傍聴席から見た議場



傍聴受付



戸田市議会姉妹都市訪問団

昨年、姉妹都市のオーストラリア・リバプール市が誕生して二百周年を迎える記念すべき年でした。リバプール市長の招待を受け、戸田市議会では、11月4日から9日まで、7名の議員が訪問し、友好・親善を深めてまいりました。詳しくは、11月29日本会議の録画放映や会議録をご覧ください。

リバプール市 200周年記念祭で 末永い交流を確認

【現況】人口18万人を超え、大都市シドニー市から南西30キロ圏に位置しています。シドニーとメルボルンを結ぶ高速道路と鉄道網が市内を走り、州立の公共施設等も多いため、今後の発展が期待される成長都市です。

【表敬訪問にて】ウエンディ・リバプールの市長から、この記念すべき日に、戸田市友好代表団、市議会訪問団、市民訪問団を迎えることができ、私たちにとって非常に名誉であり、未永く姉妹都市が続くことを祈っているとの歓迎のあいさつがありました。

【市立図書館にて】ゆったりとした空間、カラフルな絨毯が敷かれ、レイアウトも圧迫感がなく、居心地のよい館内です。玄関の横には、市民相談コーナーが置かれています。

【ごみ処理場にて】広大な敷地を有する州立の最終ごみ処分場。市内6万世帯と他自治体4万世帯のごみ処理を行っています。排出量が年々増加し、減量化に向けてさまざまな取り組みが行われています。ここで生産される年間12万トンの堆肥は、農場や園芸肥料として循環しています。

【結びに】平成4年に姉妹都市を締結して以来、中学生の相互派遣など教育分野を中心に

れ、常駐スタッフが対応しています。

【高齢者施設にて】ホステル（※ローケア施設）である民間の「リタイアメント・ビルレッジ」を視察。206人の高齢者の方々が暮らしており、手厚いケアに支えられ、安心して老後を過ごしている様子が見えられました。

※ローケア：自宅での自立生活は困難であるが、看護・介護は不要な高齢者を対象として、食事・洗濯・掃除などの家事サービスを受けられる施設。



▶リバプール市訪問団（生誕200周年記念晩餐会、中央がリバプール市長）

18年間にわたり活発な交流を重ねてきました。今後とも末永い友好関係が続きますよう、また、リバプール市民の幸福と限らない発展、繁栄を祈念いたします。

一般質問の2日目に「戸田市明るい選挙推進協議会」の議会傍聴で来られた峰岸副会長に聞きました。

議会だよりの前号を手にした峰岸さんは、「字が大きく、カラフルで見やすい。紙面もゆとりがあっていいですね。もっと議会だよりやホームページなどに目を向けていきたい」とのこと。

傍聴の感想は「との問いに、「二問一答方式で、やりとりが生き生きして、わかりやすかった。対面式で傍聴席から質問者の後姿しか見えないけど、言葉のあちこちから、心情が伝わってくるので、全然気にならない。」との含著ある言葉をいただきました。

今日の議論を聞いていて感じたこととして、「双方が分析力を持ち合わせていないと、思い込みで議論がかみあわず、堂々巡りになるのでは」との指摘をいただきました。やはり我田引水は、ほどほどにということですね。



傍聴者インタビュー 「二問一答は生き生きしていますね！」

Q 一般質問を傍聴した感想はいかがですか

A 質問・答弁も一問一答で、やりとりが生き生きして、わかりやすくなった。いろいろな角度から質問・答弁を聞けるが、質問者の思い込み、双方が分析力を持ち合わせていないと、議論がかみあわないで、堂々巡りになる恐れがある。

Q インターネット議会中継はご覧になりましたか

A 字も大きく、カラフルになって、見やすい。紙面にゆとりがあって見やすい。

Q インターネット議会中継はご覧になったことは

A 見たことがない。勉強して、できるようにしたい。

Q 議会への要望

A これからはもっと議会だよりやホームページなどに目を向けていきたい。

自宅でも傍聴できます！

☆インターネットライブ（生）中継に加えて、録画配信を開始しました。

☆発言者の写真や質問通告内容が表示され、見やすい画面構成となりました。

☆録画中継は速報性を重視して、録画速報版の即日配信に努めています。

傍聴者アンケートの集計結果
平成22年12月定例会分

12月定例会における傍聴者アンケートでは、本会議及び委員会を傍聴した44名のうち、16名の方から回答をいただきました。

◇集計結果は議会ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

議員研修会報告

「住民の信頼と期待に 応えられる議会に」

川口、草加、蕨、鳩ヶ谷、戸田の5市で構成する「埼玉県議会第一区議長会」では、毎年、全議員を対象にして、政治、経済など各界から講師を招き研修会を開催しています。

本年は、1月18日に、戸田市文化会館で、拓殖大学地方政治センター長の竹下讓先生をお招きし、「地域主権と議会改革」をテーマに開催しました。

竹下先生は、自治体議会政策学会会長や三重県教育委員長など、多くの公職を務められており、行政側として議会に答弁をする立場にあつた経験を交え、いかに議会を意義あるものとし、また、市民に分かりやすく、魅力ある議会運営をするかをお話しされました。

ユーモアを交えた中に、市民と議員の意識のずれなど、耳の痛いお話もあり、今後の議会運営のために、大変有意義な研修会となりました。



埼玉県議会第一区議長会議員研修会

議会日誌

10月

- ◎ 1日 議会改革特別委員会行政視察
- ◎ 4日 戸田競艇組合議会／滋賀県彦根市議会行政視察来庁
- ◎ 5日 福岡県春日市議会行政視察来庁
- ◎ 6日 鳥取県境港市議会行政視察来庁
- ◎ 6日～8日 第72回全国都市問題会議
- ◎ 7日 新潟県三条市議会行政視察来庁
- ◎ 12日 議会改革特別委員会／議会だより編集委員会
- ◎ 13日 戸田競艇組合議会委員会／文教・建設常任委員会
- ◎ 14日 市民生活常任委員会／各派代表者会議
- ◎ 15日 三市議員野球大会
- ◎ 18日 県議長会役員会／議会だより編集委員会
- ◎ 21日 鳥取県米子市議会行政視察来庁
- ◎ 25日～26日 戸田競艇組合議会視察
- ◎ 26日 愛知県日進市議会行政視察来庁／
蕨戸田衛生センター組合議会運営委員会
- ◎ 27日 関東議長会理事會
- ◎ 28日 兵庫県加古川市議会行政視察来庁／
議会改革特別委員会視察（～29日）
- ◎ 29日 福島県三春町議会行政視察来庁
- ◎ 30日 戸田市外国人議会／各派代表者会議

11月

- ◎ 1日 総務常任委員会行政視察／
市民生活常任委員会行政視察（～2日）
- ◎ 2日 健康福祉常任委員会行政視察
- ◎ 4日～9日 戸田市議会姉妹都市（リバプール市）訪問団派遣
- ◎ 9日 愛知県豊明市議会行政視察来庁
- ◎ 10日 京都府向日市議会行政視察来庁／
市民生活常任委員会／蕨戸田衛生センター組合議会
議員互助会厚生事業
- ◎ 12日 長野市議会行政視察来庁
- ◎ 16日 議会改革特別委員会／戸田競艇組合議会運営委員会
- ◎ 17日 越谷市議会議員行政視察来庁／
文教・建設常任委員会行政視察（～18日）
- ◎ 19日 蕨戸田衛生センター組合議会
- ◎ 22日 各派代表者会議／議会運営委員会／常任委員会（総務、
文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 24日 戸田競艇組合議会
- ◎ 29日 本会議（開会、議案説明、先議議案の委員会付託～採決）

12月

- ◎ 3日 本会議（議案質疑、請願の提出、委員会付託）／
議会だより編集委員会
- ◎ 6日～8日 本会議（一般質問）／議会運営委員会（9日）
- ◎ 9日 常任委員会（総務、文教・建設、健康福祉、市民生活）
- ◎ 10日 特別委員会（交通対策、議会改革）／議会運営委員会
- ◎ 13日 市民生活常任委員会
- ◎ 15日 本会議（委員長報告・質疑、討論・採決、閉会）
- ◎ 16日 文京区議会行政視察来庁

本市の先進的な取り組みに視察が増加しています

傍聴できます 議長選挙で所信表明会を 行うようになりました。

ネット中継も

- ？目的は 開かれた議会と活力ある議会運営
- ？立候補の条件は 2人以上の議員の推薦
- ？場所は 議場で行います
- ？どういう方法で 演壇から発言
制限時間一人10分
- ？進行者は 年長の議員が進行
- ？傍聴は もちろん傍聴できます。
インターネット中継も行います。
- ？投票は その後、公式な議会を開会し投票
による議長選挙となります。

いざ投票



次回 議会の予定

- 2月7日 本会議
臨時会開会、
議会運営委員の選任
- 8日 本会議
常任委員の選任
各種選挙、閉会

- 21日 本会議
3月定例会開会、議
案等上程、施政方針
案等上程、詳細説明
- 22日 本会議
（続）詳細説明
総括質問
- 3月1日 本会議
総括質問
- 2日 本会議
質疑、請願の提出、
委員会付託

- 3日 本会議
一般質問
- 4日 本会議
一般質問
- 7日 本会議
一般質問
- 8日 本会議
一般質問
- 10日～14日 委員会
常任委員会
- 14日 委員会
特別委員会
- 22日 本会議
委員長報告並びに
質疑、討論・採決、
閉会

※日程は変更になる場合があります。臨時会・定例会の一週間前の議会運営委員会内で内定しますので、議会事務局にお問い合わせください。また、議会ホームページでもお知らせしています。

議会事務局 ☎048-441-1800
(内線523・524・543)

★前号の訂正★
第166号12ページ、斎藤直子議員の一般質問の欄中、「コミュニケーション」は誤り、正しくは「コミュニケーション」の「o」を「o」に訂正いたします。

「長い間ありがとうございました」

議会事務局職員の新柴山一男主幹が、昨年12月28日、この議会だより掲載用写真撮影途中、市内で交通事故に遭い、同月31日に逝去されました。柴山主幹は37年間の長きに渡り議会事務局で勤務され、現在は議会だよりの編集に携わっております。

朝、いつもどおり元気に「行ってきます」と、言ってお出かけ、「ただいま」と帰ってくるはずだった。

路傍に咲く花のように、決して表に出るわけでもなく、ただ、そこを通る人たちに安らぎを与え、暖かく見守っているような、そんな方でした。戸田市議会にとって、柴山主幹は、そんな花のように、議会の活動を、市民に分かりやすく伝える道しるべのような存在でした。

仕事に懸ける思いは人一倍で、この日も、議会だよりの取材中での出来事でした。今後、その想いをついで『ただ議会だより』を作っていくかと思えます。

今でも信じられず、ひよっこり現れるようです。唯々、心よりご冥福をお祈りいたします。

戸田市議会一同



表紙写真の説明

12月19日に彩湖学習センターで行われた、親子ふれあい教室「凧づくり」におじゃましました。完成後には親子で凧上げ開始。凧のように大空高く、上を向いて大きく舞い上がれ！